

環境省における事業者への支援策

- 令和6年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用した廃棄物処理×脱炭素化によるマルチベネフィット達成促進事業（PCBに汚染された変圧器の高効率化によるCO2削減推進事業）において、低濃度PCB含有あるいは含有疑いの変圧器を対象に、高効率変圧器の導入することで、脱炭素と低濃度PCB廃棄物の早期処理による災害時の環境汚染リスク低減等の政策目的の同時達成を図るため、中小企業等に対して、PCB含有の有無の調査及びPCBに汚染された変圧器の高効率変圧器への交換（リースによる導入も対象）に要する費用の一部を補助。

○補助事業の概要

・補助対象事業の種類

- ① 低濃度PCBに汚染された疑いのある変圧器の分析調査事業
- ② 低濃度PCB汚染変圧器から高効率変圧器※への交換事業
（交換にあたってはリースによる導入も補助対象）
- ③ 上記①と②を一体的に行う事業
※ 補助対象となる高効率変圧器は、省エネルギー基準達成率125%以上の変圧器

・補助金説明会

事業者向けの説明会を開催



- 平成29年度から低濃度PCB廃棄物等の掘り起こし調査の効率化・加速化を図るため、自治体や事業者等を対象に、低濃度PCB含有疑い機器の調査や判別等の支援を実施（請負業者：産業廃棄物処理事業振興財団）。

■ 自治体が実施する現地調査／立入検査に対する支援

自治体が実施する現地調査や立入検査において、PCB 廃棄物の該当性や濃度判定が困難である場合等に、専門的知見を有する職員が現地調査及び立入検査に同行し、技術的助言を行う等の支援を実施



判別が困難な理化学機器の
PCB含有有無を調査



研究機関等で判別しきれ
なかった機器を調査

・令和6年度(10/28時点)実績 19件

■ 自治体担当者、保管事業者等向け説明会の開催による支援

自治体担当者や保管事業者が低濃度PCBの掘り起こし調査等を効率的に実施できるよう、PCB廃棄物等の法的・技術的な内容に精通した職員を講師として派遣し、以下の内容に関する説明会を実施

- ①低濃度PCB廃棄物について ②調査方法・調査手順 ③調査後の手続き
- ④低濃度PCB廃棄物等の発見事例 ⑤塗膜・塗料の調査について

・令和6年度(10/28時点)実績 14回

■ PCB 廃棄物等の処理に関する相談窓口の開設及び対応

PCBに関する問い合わせ窓口を設置し、保管事業者等からのPCB特別措置法の規定、掘り起こし調査の実施方法及びPCB廃棄物等のPCB使用・不使用の判別方法等の相談に対応

- ・電話窓口：電話2回線設置(令和6年度(10/28時点)実績287件)
- ・メール：随時受付(令和6年度(10/28時点)実績50件)